



FUKUYAMA CITY UNIVERSITY

福山市立大学



福山市立大学では、2020 年（平成 32 年）の創立 10 周年を控え、この度、大学歌を制作する運びとなりました。

入学式や学位記授与式等の式典などで歌うに相応しく、また、「キャンパスは街，学ぶのは未来」をキャッチフレーズとする本学の大学歌として、学生、教職員、卒業生、その他関係者が誇りをもち、永く歌うことができる大学歌の歌詞を広く募集いたします。奮ってご応募ください。

【募集内容】大学歌の歌詞

※ 福山市出身のアーティスト世良公則さんが作曲されます。

本学の理念等から世良公則さんが「Road To The Future」というイメージで作曲された大学歌のメロディ譜を大学ホームページ上で確認することができます。また、その参考音源を次の URL から聴くことができます。

なお、メロディの目的外での使用、音源のダウンロードおよび録音は禁止します。

<http://www.fcu.ac.jp/info/proc/proposal/20180501.html>

【応募条件】福山市に在住または福山市にゆかりのある市外在住の方は、どなたでも応募可能です。

※詳しくは、裏面をご覧ください。

応募先・問い合わせ先

〒721-0964 福山市港町二丁目 19 番 1 号

福山市立大学 大学歌選定委員会事務局「大学歌募集」担当

E-mail: uta-sentei@fcu.ac.jp

※ 電子メールで提出の場合は、件名に「大学歌応募」と明記してください。

募集内容	大学歌の歌詞	
主 催	福山市立大学	
募集期間	2018 年（平成 30 年）5 月 1 日（火） ～2018 年（平成 30 年）7 月 31 日（火） <u>必着</u> <u>※電子メールによる提出の場合は 17 時まで</u>	
応募条件	(1) 福山市に在住または福山市にゆかりのある市外在住の方は、どなたでも応募可能です。 (2) 作品は自作のもので、未発表のものに限ります。応募の際には既存の作品の著作権に抵触しないよう留意してください。 (3) 応募に関する経費は応募者の負担となります。 (4) 応募作品は返却いたしません。	
応募方法等	○作成要領 (1) 歌詞の提出様式は、次のアまたはイのいずれかの方法とします。 ア 任意の様式（A4 判サイズ）を使用する。 イ メロディ譜をダウンロードし、直接歌詞を書き込む。なお、一部を省略した状態でも応募できます。 (2) 漢字を使用する場合は、ふりがなを付してください。 ○応募要領 (1) 応募用紙に必要事項を記載の上、作品とともに郵送、電子メールまたは直接提出のいずれかで応募してください。 (2) 応募点数に制限はありませんが、作品ごとに応募用紙を添付してください。 (3) グループによる応募も可能ですが、応募用紙は代表者の方が記載してください。 (4) ペンネームの使用を希望される場合は、応募用紙の「グループ名」に記載してください。ただし、選定作品となった場合、公表するお名前としては使用できない場合があります。 ○応募用紙 福山市立大学ホームページからダウンロードできるほか、福山市立大学事務局に備えています。 ○そ の 他 ・大学歌は、入学式や学位記授与式等の式典などで歌うことを予定しています。その場で歌うに相応しく、また、「キャンパスは街、学ぶのは未来」をキャッチフレーズとする本学の大学歌として、学生、教職員、卒業生、その他関係者が誇りをもち、永く歌うことを想定した内容としてください。 ・ホームページ上に掲載したメロディは、大学歌の制作の過程でアレンジする場合があります。 ・大学の概要等は、大学ホームページ(http://www.fcu.ac.jp)をご参照ください。	
選 定 者	福山市立大学 大学歌選定委員会および世良公則さんが選定します。	
発 表	選定作品の応募者に直接連絡するほか、大学ホームページ上にお名前を掲載します。 （2018 年（平成 30 年）8 月下旬を予定）	
表 彰	学長からの表彰及び記念品贈呈	
著 作 権	(1) 選定作品の著作権（著作権法第 27 条および第 28 条に規定する権利を含む。）は、福山市立大学に帰属します。 (2) 著作権法第 27 条の規定に基づき、制作の過程で選定作品を一部変更する場合があります。	

世良公則さんのプロフィール

福山市立大学大学歌の作曲者である世良公則さんをご紹介します。

1955 年、広島県福山市に生まれる。

3 歳から 17 歳までバイオリンを修学。

1977 年、「あんたのバラード」で第 14 回ポプコングラプリおよび第 8 回世界歌謡祭グランプリを獲得。ロックに変革をもたらした逸材として評される。

現在、ソロアーティストとして活動し、国内外のアーティストとセッションを積極的に行う。



2016 年 世良公則 60th Anniversary LIVE 『Birth』 ～タカガウマレタヒ～（福岡サンパレス） 出演：世良公則×GUILD9 ゲスト：つるの剛士、宮田和弥 スペシャルゲスト：奥田民生

2016 年 福山市市制施行 100 周年記念『帰ってきた SAMURAI 世良公則ライブ!!』（福山城公園） 出演：世良公則 スペシャルゲスト：つるの剛士

2017 年 デビュー 40 周年を迎え、スペシャルライブ『「ReBORN」～タダイキヌクベシ～大阪野音』（大阪城音楽堂）を開催。世良にとって同郷（広島県）の後輩にあたる吉川晃司のほか、斉藤和義、宮田和弥、押尾コータロー、NAOTO、つるの剛士、野村義男など総勢 12 名の“孤高のミュージシャン”が集結する“Rock'n Roll Show”を開催。

また、俳優として、第 10 回、第 22 回日本アカデミー賞助演男優賞受賞。

17 年間、映像の仕事を休止した後、2011 年 CX「マルモのおきて」、2012 年 NHK「梅ちゃん先生」、2015 年「下町ロケット」に出演し好評を得る。